発表タイトル(ゴシック体)

発表番号が入るのでｽﾍﾟｰｽをあけること

**Ｐ－１０**

Title in English（必須）

○理科大　太郎 (T. Rikadai)1)、京極初1)、豊臣茶々3)

東京理科大✕✕部1)、琵琶湖大院2)、淀川工大3)

【緒言】

いただいた原稿をそのまま版下として使いますので、きれいなものをお送りください。

とくに写真は鮮明なものをお願いいたします。

本文　　和文：明朝 10.5pt、英文：Century 10.5pt

【実験方法】

![C:\Users\KIRI\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\5TH8Q5IL\MC900437330[1].jpg]()

図１　てんびん

印刷はすべて白黒です。

各自で白黒コピーして、出力をご確認ください（うすい色を使用したグラフはとくに注意）。

原稿はカラーで作製してもかまいません。

【結果・考察】

要旨原稿　　A4版　２ページ（1ページや3ページは不可）

締切　２０２４年１月１０日（水）必着

 　　PDFファイルをメールで送付　(他形式ファイル不可)

 **送付先：**　**sympo2023＠rs.tus.ac.jp**

 **件名： 「要旨原稿(理大太郎←カッコ内に氏名)」**

【結論】

![C:\Users\KIRI\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\5TH8Q5IL\MC900431626[1].png]()

図２　グラフ

これより遅れたものは、要旨集に掲載できないこともありますので、ご了承ください

申込書提出時より変更がある場合は、要旨原稿で確定してください。要旨原稿を元に校正します。とくに連絡は不要です。

こちらで出力したときに不都合があったときには、紙ベースで郵送していただくことがあります。

図は必要なだけ入れてください。

このテンプレートの通りのレイアウトでなくてもかまいません。

![C:\Users\KIRI\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\TP0WDBRL\MC900432543[1].png]()

図３　経時変化

![C:\Users\KIRI\AppData\Local\Microsoft\Windows\Temporary Internet Files\Content.IE5\Y34BE7X9\MC900299717[1].wmf]()

図４　変化

【謝辞】

【参考文献】

（２ページめの下部）

連絡先

（例）理科大　太郎 東京理科大学〇〇学部✕✕学科

 　　　　〒123-✕✕✕✕　東京都新宿区神楽坂✕-✕

 　　　　TEL 03-3260-✕✕✕✕ FAX 03-〇〇〇〇-✕✕✕✕

 　　　　e-mail ✕✕✕@△△△.jp (発表者または代表者連絡先を明記のこと)